



じゅうゆうご がく こころぎ  
**十有五にして学に志す**

昔昔、中国に孔子という人がいました。たくさんの弟子がいた、ちょっとした有名人です。9年生はこの先きと国語の授業で会うことなのでしょう。その孔子が弟子たちに「十有五にして学に志す」と話したそうです。「立派な人物は、15歳でこれから自分は何を学び、どう生きていくかを定める」という意味です。立派な人物…といわれるとどのような人物のことなのか分かるようで分からない…。ということで、辞書で調べてみました。

**立派**

- ①威厳があって美しいさま。堂々としているさま。また、非常に優れているさま。
- ②十分に整っているさま。不足や欠点のないさま。

※デジタル大辞泉より

欠点のない完璧な生き方は難しいですが、「堂々と」した生き方をすることはできるのではないのでしょうか。自分に自信をもって、夢や目標に向けて努力を重ねていく姿はまさに堂々としたものです。想青学園を卒業するときに、そうした姿で卒業していってくれることを願っています。

さて、先日1～9年生まで、全学年で学力テスト（調査）がありました。1～3年生は学力テスト。4～9年生は「学びの伸び調査」です。どの学年でも一生懸命問題に向かい、少しでも自分の力を発揮しようと取り組んでいました。

今回のテストや調査では、点数が大切なわけではありません。自分について苦手なこと得意なことを客観的に見ることが大切です。自分のことを知って、これから何をどのように学ぶのか、これからどう生きていくのか、今から少しずつ考えるきっかけにしたいと思います。そうすれば、ひとつひとつの言動も自然と堂々と自信に満ちたものになるのではないのでしょうか。



**テスト（調査）の様子**

普段受けているものとは少し違うテストに頭を抱えながらも、頑張って取り組んでいました。悩みながら答えを導き出そうと根気強く取り組む力は、どのような場面でも欠かすことができないものだと感じました。

**最近、国語辞典使ってますか？**

問 「ぼーる」「ぼーる」「ほおん」どの順番で国語辞典に出てくるでしょう。

3年2組大町先生の国語の授業。「国語辞典マスターになろう」のもと、みんなで楽しそうに辞典に親しんでいました。上の問いは、大町先生の授業を受けて、これはどうなるんだろうと疑問に思った言葉です。国語辞典の使い方を習った3年生なら分かるかな？（調べてみてね）

私たちの身の回りにはたくさんの言葉が溢れています。人との会話で触れる言葉、読書することで触れる言葉、辞典を引くことで触れる言葉、家族で過ごす何気ない時間で触れる言葉。そこにしかない言葉との出会いがきっとあるはずです。

大町先生の授業では、そうした言葉との出会いを喜んでいる子どもたちの姿がたくさんありました。



**想青学園 欠席・遅刻・早退 連絡フォーム**

QRコードを読み取って、必要事項を入力してください。

